

ー訪問看護ステーションで働くセラピストと看護師の交流会ー

病院と在宅の多職種を越えた連携を考える

○開催日：2026年10月22日（木）18：00～19：30（受付17：30～）

○方 法：Zoomによるオンライン配信

○対 象：セラピスト・看護師・医療ソーシャルワーカーなど

○定 員：80名

○参加費：無料

【第1部】事例から考える連携の実践

○在宅療養を支えるための多機関多職種連携

～セラピストに救われた事例を通して～

大濱 江美子さん（MSW）

大阪市立総合医療センター 患者支援センター

○早期の連携により生活再建に至ったケース

立口 俊寛さん（OT）

和泉リハビリ訪問看護ステーション

訪問看護ステーションにおけるリハビリ対策検討部会委員

【第2部】グループワーク

【第3部】情報交換会（希望者のみ 19:30～20:00）

医療・介護の現場において、利用者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、病院と在宅の切れ目のない連携が不可欠です。今回、病院の退院支援の要である医療ソーシャルワーカーと在宅のセラピストからの事例等を通して双方の視点や現状の課題を共有できればと思います。「グループワーク」「情報交換会」も企画しています。ぜひご参加ください！



こちらの二次元コードを読み取り、「研修情報」からお申し込みください
締め切り：10月12日（月）
⇒10月20日（火）まで延長！

お問い合わせ

一社)大阪府訪問看護ステーション協会

TEL：06-6767-3800 FAX：06-6767-3801

